

## 第4回宇都宮市男女共同参画審議会会議録

1. 日 時：平成16年1月30日（金） 午後3時～4時30分
2. 会 場：宇都宮市役所 第1委員会室
3. 出席者：山口委員，加藤委員，本田委員，小平委員，矢治委員，大越委員，渡邊委員，大木委員，新井委員，川俣委員，水沼委員，新川委員，添田委員，宮田委員
4. 公開
5. 傍聴人数：2人
6. 会議経過：

(1)開会

(2)会議事項

【 報告事項 第3回審議会会議録（概要）について】

事務局から，資料1「第3回審議会会議録（概要）」について説明

【 審議事項 ア パブリック・コメントの意見の反映について】

事務局から，資料2-1「パブリック・コメントの実施結果について」，資料2-2

「行動計画案に反映した意見と市の考え方及び修正案」および資料2-3「行動計画原案」について説明

説明の後，審議に入る。

(会長)

事務局より説明があったが，これに対して質問等はあるか。

(委員)

性の商品化について，審議会で見逃していた点をパブリック・コメントで指摘されたことは素晴らしいと思う。また，各分野での取組の「やってみませんか」を「やってみましょう」に変更いただきありがたいと思う。

(委員)

パブリック・コメントでこれだけ多くの意見が寄せられたことは大変意義のあることだ。着実に「市民が考える」ようになってきており，審議会だけでなく広く意見を聞くことは有意義である。

(会長)

それでは，パブリック・コメント及び行動計画案についてはよろしいか。

次に，行動計画の名称について，事務局の説明をお願いします。

【 審議事項 イ行動計画の名称について】

事務局から「行動計画の名称について」説明  
説明の後、審議に入る。

(会長)

事務局より説明があったが、これに対して質問はあるか。

(委員)

市民と行政のパートナー，男女のパートナーという意味で，この名称は良いと思う。だが本当にこの行動計画が意義あるものにするためには，庁内合意の上で，各課が真剣に取り組むことが必要である。

(委員)

パートナーという言葉に違和感を持つ。パートナーという語源は，夫婦間の特に妻を指すことが多い。また，役割をあらわす「パート」という言葉からパートナーという言葉が派生しており，男女の役割を肯定した言葉ではないだろうか。宇都宮市がどういう意味でパートナーという言葉を使うのか，きちんとした説明をつける必要がある。

(委員)

正式名称である「男女共同参画行動計画」とセットで愛称を用いれば，誤解されることもないだろう。

(会長)

事務局からの説明はあるか。

(事務局)

加藤委員の質問については，計画案の71，72ページを参照してもらいたい。推進体制を位置付けている。進捗状況については条例にもあるとおり毎年チェックし，課題の洗い出し等を行いたいと考えている。審議会だけではなく，ホームページでも公開し，市民からの意見を頂きたいと考えている。

行動計画の名称だが，確かに「パートナー」という言葉には男女の性的役割分担を肯定している部分があるかもしれないが，正式名称が「宇都宮市男女共同参画行動計画」であり，愛称として「宇都宮パートナープラン」にしたい。本来ならイコールパートナーというのが男女共同参画にふさわしいのかもしれないが，使いやすい愛称としてパートナーを使いたい。また，なぜ「パートナープラン」なのか，その意味を説明する文章を計画書に盛り込みたい。

(委員)

パートナープランというのは、パートナーシッププランということだろう。このパートナーシップというのは協働の概念であり、お互いに補完しあって何かを築きあげるということだ。耳障りのいいのは確かにパートナープランのほうだが、計画書の概念説明の部分には男女共同参画だけでなく、協働だということも付加説明としていれてほしい。

(会長)

それでは、この名称には賛成であるが、パートナープランという名称と説明について、誤解のないように慎重に使ってほしいということによろしいか。

(委員一同)

意義なし

(会長)

では次に進みたい。答申について事務局から説明をお願いする。

#### 【 審議事項 ウ答申(案)について】

事務局から資料3「宇都宮市男女共同参画に関する行動計画(案)について(答申)」について」説明  
説明の後、審議に入る。

(会長)

答申に対して委員2人から修正意見が出て、それに応じた答申が手元にあるということだ。

(委員)

その他の意見で「財政上の措置を確実」にとあるが、大変重要なことである。市長への答申で一番重視してほしい。

(会長)

全庁的な取り組みと、財政措置が必要である。

この答申には委員からのたくさんの意見が盛り込まれている。私たちが望むのは推進体制の整備であり、庁内の各部署で男女共同参画の推進を徹底してほしいということである。

これで審議を終わりたい。ありがとうございました。